



国土交通省『点検支援技術性能カタログ』掲載技術
技術番号：BR020039

コンクリート構造物の内部変状検知における

弾性波トモグラフィ法

**構造物内部を伝搬する弾性波の波形
データ (到達時間差) から変状を検知!**

弾性波トモグラフィ法とは…

センサを対象構造物の一面に設置し、その対面をハンマーや鋼球等で打撃して弾性波を励起させ、構造物内部を伝搬する波から、ひび割れや空洞等の変状を調査します。
対象構造物のサイズや検出する変状の種類により、センサの間隔や入力する弾性波の励起方法を変更します。

